

～洪水に備えて～ 消防署員を対象に水防工法研修会を実施しました

梅雨の時期を前に洪水などの発生に備え、富山河川国道事務所では、5月18日(水)に水防工法研修会を実施しました。

当日は、実践経験の少ない消防職員に対し、水防技術の伝承や水防工法が適切に行えるよう、水防工法に精通した専門防災エキスパートを講師に招き、消防署員のほか、国土交通省職員など総勢約60名が参加しました。参加者は、専門防災エキスパートの川倉工、シート張り工、積み土のう工の説明に対し、写真撮影を行ったりメモを取ったりする他、各水防工法の作業にも積極的に参加し、真剣な表情で取り組んでいました。

富山河川国道事務所では住民の方の「安全・安心」を守るために、水防工法が引き続き適切に行われるよう、水防技術の伝承に取り組んでいきます。



川倉工の模型を使って説明する防災エキスパート



川倉工 組み立て状況



シート張り工 作業状況



積み土のう工 作業状況



国土交通省

富山河川国道事務所 調査第一課

〒930-0837 富山市奥田新町2番1号 Tel.076-443-4701 (代)

ホームページ: <http://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/>

Twitter 公式アカウント (@mlit_toyama) でも様々な情報を発信しています!